

国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR) 日本部会
2016 年度シンポジウム「費用対効果評価の本格導入に向けて」

日時: 2017 年 3 月 30 日(木) 13:00~17:00

場所: 星陵会館ホール 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2

プログラム

13:00 - 13:05 開会の挨拶 下妻 晃二郎 (立命館大学・ISPOR 日本部会会長)

第 1 部 基調講演

座長: 下妻 晃二郎 (立命館大学) 坂巻 弘之 (東京理科大学)

■ 13:05 - 13:45 [講演(1)] 「中医協における費用対効果評価の動向(仮)」
厚生労働省保険局医療課 課長 迫井 正深

13:45 - 13:55 質疑応答

■ 13:55 - 14:35 [講演(2)] 「費用対効果評価の政策応用に関する期待と課題」
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 中村 洋

14:35 - 14:45 質疑応答

14:45 - 15:00 休憩

第 2 部 パネルディスカッション

「試行的導入の折り返し地点:本格導入に向けたよりよい評価プロセスのあり方について」

座長: 池田 俊也(国際医療福祉大学) 森脇 健介(神戸薬科大学)

■ 15:00 - 15:15 日本の再分析・評価プロセスについて 福田 敬(国立保健医療科学院)

■ 15:15 - 15:30 海外の再分析・評価プロセスについて 齋藤 信也(岡山大学)

■ 15:30 - 15:45 製薬企業から見た再分析・評価プロセスについて 三浦 礼恒(日本製薬工業協会)

■ 15:45 - 16:00 医療機器企業から見た再分析・評価プロセスについて

田村 誠(AMDD 顧問)

■ 16:00 - 16:50 総合討論

16:50 - 16:55 会長退任にあたって 下妻 晃二郎 (立命館大学・ISPOR 日本部会会長)

16:55 - 17:00 次期会長就任にあたって 齋藤 信也 (岡山大学・ISPOR 日本部会次期会長)